

千代田区の財政状況

地方自治法第 243 条の 3 第 1 項及び「千代田区『財政事情』の作成及び公表に関する条例」（昭和 23 年千代田区条例第 30 号）の定めるところにより、本区の財政状況を次の通り公表します。

令和 3 年 5 月 1 日

千代田区長 樋 口 高 顕

自 令和 2 年 10 月 1 日

令和 2 年度下半期

至 令和 3 年 3 月 31 日

千代田区は、健全な財政運営を着実に推進するため、行財政運営の効率化に積極的に取り組み、「強い財政基盤」を確立することで、地域の特性や実状を踏まえた質の高い行政サービスを継続的かつ安定的に提供していくことに努めてきました。

現下の不安定な社会経済情勢に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響も予想される現状においては、さらなる内部努力を行うことで将来世代の負担をできる限り少なくするとともに、区民生活を支え、守ることを第一に考え、不安の解消を積極的に図っていく必要があります。

このため、令和 3 年度予算は、「区民の命と健康を守ることを最優先に、新しい生活様式を見据えて区民生活をしっかりと支える予算」とし、新型コロナウイルス感染症による社会の変化に対応しながらも、質の高い行政サービスを継続的かつ安定的に提供することを念頭に置いて編成を行いました。

今後とも職員一人ひとりが、区民の目線にたった行政サービスに努め、現在の千代田区が抱える課題と向かうべき将来像を認識し、最少の経費で最大の効果をあげる行財政運営を行い、区民満足度の高い区政を推進していきます。

今回は令和 2 年度下半期の区財政の運営状況と、あわせて令和 3 年度当初予算の概要についてお知らせします。

※ 金額や構成比はいずれも表示単位未満で四捨五入しているため、合算した数値と合計が異なる場合があります。

令和2年度財政運営の状況

1 一般会計の概要 予算現額の推移

(単位:千円)

歳入	当初予算額	繰越明許費 及び 事故繰越	上半期			下半期		予算額計	
			補正予算 第1号	補正予算 第2号	補正予算 第3号	補正予算 第4号	補正予算 第5号		
1	特別区税	21,050,100	0	0	0	0	△ 600,000	20,450,100	
2	地方譲与税	314,700	0	0	0	0	0	314,700	
3	利子割交付金	50,000	0	0	0	0	0	50,000	
4	配当割交付金	200,000	0	0	0	0	0	200,000	
5	株式譲渡所得割交付金	150,000	0	0	0	0	0	150,000	
6	地方消費税交付金	10,700,000	0	0	0	0	△ 1,100,000	9,600,000	
7	自動車取得税交付金	1	0	0	0	0	0	1	
8	環境性能割交付金	60,000	0	0	0	0	0	60,000	
9	地方特例交付金	30,000	0	0	0	0	0	30,000	
10	特別区交付金	4,381,678	0	0	0	0	247,126	4,628,804	
11	交通安全対策特別交付金	25,000	0	0	0	0	0	25,000	
12	分担金及び負担金	816,804	0	0	0	0	0	816,804	
13	使用料及び手数料	6,040,947	0	0	0	0	0	6,040,947	
14	国庫支出金	4,061,512	127,948	6,991,301	268,476	321,423	0	11,770,660	
15	都支出金	4,009,920	0	0	21,502	0	0	4,031,422	
16	財産収入	325,169	0	0	0	0	5,654,876	5,980,045	
17	寄附金	40,120	0	0	0	0	137,142	177,262	
18	繰入金	10,660,380	323,368	0	2,361,875	8,287,188	0	△ 186,743	21,446,068
19	繰越金	100,000	1,060,996	0	0	0	119,441	1,997,294	3,277,731
20	諸収入	1,609,436	0	0	240	0	0	0	1,609,676
合計		64,625,767	1,512,312	6,991,301	2,652,093	8,608,611	119,441	6,149,695	90,659,220

(単位:千円)

歳出	当初予算額	繰越明許費 及び 事故繰越	上半期			下半期		予備費支出 充用増減	予算額計
			補正予算 第1号	補正予算 第2号	補正予算 第3号	補正予算 第4号	補正予算 第5号		
1	議会費	552,685	0	0	0	0	0	0	552,685
2	子ども費	16,397,226	0	56,894	984,195	0	0	37,345	17,475,660
3	保健福祉費	8,234,009	0	0	1,008,451	0	54,570	183,965	9,480,995
4	地域振興費	8,101,960	319,148	6,934,407	287,124	8,608,611	0	△ 186,743	24,064,507
5	環境まちづくり費	10,223,417	207,168	0	0	0	0	0	10,430,585
6	総務費	6,208,410	985,996	0	72,323	0	64,871	125,255	7,456,855
7	職員費	12,629,355	0	0	0	0	0	0	12,629,355
8	公債費	69,844	0	0	0	0	0	0	69,844
9	諸支出金	2,058,861	0	0	0	0	6,336,438	0	8,395,299
10	予備費	150,000	0	0	300,000	0	0	△ 346,565	103,435
合計		64,625,767	1,512,312	6,991,301	2,652,093	8,608,611	119,441	6,149,695	90,659,220

(1) 当初予算

豊かな地域社会の実現をめざすことを基本的な考え方とし、また、安全を確保し、安心を支えることに重点を置き、646億2,576万7千円を計上しました。

(2) 補正予算

上半期は、児童福祉一般運営に要する経費、小学校の管理運営に要する経費、健康推進事業に要する経費、地域振興一般事務に要する経費、商工振興に要する経費等の補正を行い、182億5,200万5千円を追加計上しました。

下半期は、高齢者福祉事業に要する経費、健康推進事業に要する経費、情報処理に要する経費、地域振興一般事務に要する経費、財政調整基金積立金、社会資本等整備基金積立金、地域福祉支援基金積立金の補正を行い、62億6,913万6千円を追加計上しました。

「補正予算第1号」 69億9,130万1千円

(内訳) ①子育て世帯への臨時特別交付金 5,689万4千円
②特別定額給付金 69億3,440万7千円

「補正予算第2号」 26億5,209万3千円

(主な内訳) ①学校運営 5億4,291万7千円
②健康危機管理・熱中症予防対策 6億5,593万6千円
③介護施設等助成 1億1,760万円

「補正予算第3号」 86億861万1千円

(内訳) ①(仮称)千代田区特別支援給付金 84億5,599万1千円
②商工融資事業 3,262万円
③商工関係団体等支援事業 1億2,000万円

「補正予算第4号」 1億1,944万1千円

(内訳) ①介護施設等PCR検査 3,894万円
②予防接種 1,563万円
③全庁LANの運営 6,487万1千円

「補正予算第5号」 61億4,969万5千円

(内訳) ①(仮称)千代田区特別支援給付金 △1億8,674万3千円
②財政調整基金積立金 11億836万8千円
③社会資本等整備基金積立金 52億2,781万3千円

④地域福祉支援基金積立金

25万7千円

(3) 繰越明許費及び事故繰越

令和2年度の最終予算額は、令和2年度の当初予算及び補正予算額に、令和元年度からの繰越明許費14億5,514万4千円と事故繰越5,716万8千円を加え、906億5,922万円となりました。

また、令和2年度に計上した経費のうち、その支出が翌年度にわたるため、令和3年度へ繰り越すことができる繰越明許費の限度額は、13億4,248万円と決めました。

その内訳は次のとおりです。

① (仮称) 四番町公共施設整備 (工事費)	3億1,300万円
② (仮称) 四番町公共施設整備 (工事監理委託料)	1,200万円
③ 公衆トイレのリフレッシュ	6,514万円
④ バリアフリー歩行空間の整備 (電線類地中化の推進)	1億1,900万円
⑤ くっさく道路の復旧工事	1,000万円
⑥ 公園・児童遊園の整備 (公園・児童遊園の整備)	4,934万円
⑦ 公園・児童遊園の整備 (錦華公園の整備)	2,400万円
⑧ 旧和泉町ポンプ所跡地の購入 (用地購入)	7億5,000万円

(4) 歳入・歳出の状況

令和3年3月末現在の歳入・歳出の状況は次のとおりです。

(単位:千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率
特別区税	20,450,100	18,637,514	91.1
地方譲与税	314,700	306,606	97.4
地方消費税交付金	9,600,000	9,360,065	97.5
特別区交付金	4,628,804	4,669,387	100.9
使用料及び手数料	6,040,947	5,973,709	98.9
国・都支出金	15,802,082	14,390,720	91.1
繰入金	21,446,068	10,901,691	50.8
繰越金	3,277,731	3,334,899	101.7
その他	9,098,788	7,781,346	85.5
計	90,659,220	75,355,936	83.1

(単位:千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率
議会費	552,685	512,623	92.8
子ども費	17,475,660	10,811,268	61.9
保健福祉費	9,480,995	7,217,494	76.1
地域振興費	24,064,507	20,718,920	86.1
環境まちづくり費	10,430,585	5,467,666	52.4
総務費	7,456,855	3,243,581	43.5
職員費	12,629,355	10,253,671	81.2
その他	8,568,578	1,884,614	22.0
計	90,659,220	60,109,836	66.3

2 国民健康保険事業会計の概要

(1) 当初予算

令和2年度当初予算は、57億2,563万4千円を計上しました。

(2) 補正予算

上半期は、傷病手当金の支給に要する経費の補正を行い、1,000万円を追加計上しました。

下半期は、補正を行いませんでした。

上半期の補正予算の内容は次のとおりです。

「補正予算第1号」 1,000万円

(内訳) 傷病手当金

[歳入・歳出の状況]

令和2年度の最終予算額は、令和2年度の当初予算額57億2,563万4千円に補正予算額1,000万円を加え、57億3,563万4千円となりました。

なお、令和3年3月末現在の歳入・歳出の状況は次のとおりです。

(単位:千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率
国民健康保険料	1,715,635	1,583,766	92.3
都支出金	3,254,913	2,690,486	82.7
繰入金	615,061	605,456	98.4
その他	150,025	1,274,780	849.7
計	5,735,634	6,154,488	107.3

(単位:千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率
総務費	186,021	110,023	59.1
保険給付費	3,260,012	2,690,474	82.5
国民健康保険事業費納付金	1,997,945	1,997,836	100.0
その他	291,656	199,218	68.3
計	5,735,634	4,997,552	87.1

3 介護保険特別会計の概要

[歳入・歳出の状況]

令和2年度予算は、当初43億1,712万4千円を計上し、その後補正は行いませんでした。

なお、令和3年3月末現在の歳入・歳出の状況は次のとおりです。

(単位:千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率
介護保険料	989,788	986,422	99.7
国庫支出金	783,232	755,526	96.5
支払基金交付金	1,034,067	921,784	89.1
都支出金	566,545	540,660	95.4
繰入金	870,923	702,524	80.7
その他	72,569	242,520	334.2
計	4,317,124	4,149,436	96.1

(単位:千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率
総務費	291,647	202,487	69.4
保険給付費	3,717,090	3,178,627	85.5
地域支援事業費	185,824	114,919	61.9
その他	122,563	17,960	14.7
計	4,317,124	3,513,993	81.4

4 後期高齢者医療特別会計の概要

[歳入・歳出の状況]

令和2年度予算は、当初18億5,855万8千円を計上し、その後補正は行いませんでした。

なお、令和3年3月末現在の歳入・歳出の状況は次のとおりです。

(単位:千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率
後期高齢者医療保険料	1,280,433	1,092,994	85.4
繰入金	539,527	489,527	90.7
その他	38,598	101,577	263.2
計	1,858,558	1,684,097	90.6

(単位:千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率
総務費	48,727	35,442	72.7
広域連合納付金	1,699,427	1,582,415	93.1
保健事業等費	35,250	24,536	69.6
その他	75,154	2,257	3.0
計	1,858,558	1,644,649	88.5

5 区民負担の状況

区の歳入は、区民の皆様に納めていただく特別区民税のほか、国や東京都からの補助金などによって構成されています。

このうち、特別区民税現年課税現年度分調定額に基づく区民負担額は次のとおりです。

特別区民税 現年課税現年度分調定額	1,800,068 万円	特別区民税の負担額	
人口	67,140 人	一人あたり	268,107 円
世帯数	37,829 世帯	一世帯あたり	475,843 円

※ 特別区民税現年課税現年度分調定額、人口及び世帯数は、いずれも令和3年3月31日現在

6 区有財産・千代田区債及び一時借入金の状況

(1) 区有財産

区では、様々な財産を所有しています。これらには、区が仕事を行う上で必要な庁舎、学校、保育園、福祉施設、保健所、公園などの土地・建物及び株券、基金などがあります。

これらの令和3年3月末の現在高は次のとおりです。

公有財産	基金	
土地 232,539 m ²	財政調整基金	373 億 7,931 万円
	コミュニティ活性化基金	15 億 802 万円
	社会資本等整備基金	439 億 3,781 万円
建物 370,533 m ²	【内訳】 一般分	340 億 5,311 万円
	開発協力金分	98 億 8,470 万円
	災害対策基金	50 億 1,378 万円
有価証券等 62億4,201 万円	高齢者福祉基金	72 億 5,364 万円
	環境対策基金	64 億 9,906 万円
	子ども・子育て支援事業基金	57 億 4,154 万円
	地域福祉支援基金	2 億 5,223 万円
	介護給付費準備基金	3 億 83 万円
※工作物は除く	合計	1,078 億 8,622 万円

※令和3年3月31日現在

(2) 千代田区債

区が公共施設の建設や土地の購入をする場合などには、一時的に多額の経費がかかるため、単年度の経常的な収入では賄いきれません。そこで、区では千代田区債（地方債）を発行し、必要な資金を調達する場合があります。

また、区債には施設建設経費を将来その施設を利用する人々にも負担していただくという、世代間の負担の公平を図る機能も有しています。

なお、令和3年3月末の千代田区債現在高は6,811万5千円で、その内訳は次のとおりです。

(単位:千円)

発行目的		令和2年9月末 現在高	令和2年度下半期		令和3年3月末 現在高
			発行額	償還済額	
普通債	土木債	13,904	0	5,680	8,224
	教育債	87,809	0	27,917	59,891
合計		101,712	0	33,597	68,115

(3) 一時借入金

一時借入金は、工事代金等の各種経費を支払う資金に一時的な不足が見込まれるとき、その不足を補うために金融機関などから借り入れる資金です。この場合、年度内に返済することが条件となります。

借入限度額は毎年度の予算のなかで定められており、令和2年度の限度額は一般会計5億円、特別会計各5千万円ですが、上半期と同様、下半期も借入れを行いませんでした。

令和3年度当初予算の概要

1

予算の特徴

区民の命と健康を守ることを最優先に、
新しい生活様式を見据えて
区民生活をしっかりと支える予算



世界中に未曾有の被害をもたらしている新型コロナウイルス感染症は、依然、収束に向けて先行きが不透明な状況となっています。我が国も度重なる感染拡大の波に見舞われ、本区においても、区民生活や地域経済に大きな影響を与えていることから、区民を支えるための対策と支援が急務となっています。また、長引く感染拡大や社会の変化を受け、ウィズコロナ・アフターコロナにおける新しい生活様式を見据えた行政サービスの提供が求められています。さらに、令和3年に延期となった東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京2020大会」という。）開催についても、感染防止を図った対応が必要です。

一方、歳入面では、感染拡大による様々な影響により、個人住民税などの特別区税や法人住民税などを原資として東京都から交付される特別区交付金の大幅な減収が見込まれ、今後もしばらくは厳しい財政状況となることを見込まれます。

このような状況を踏まえ、令和3年度予算は、「区民の命と健康を守ることを最優先に、新しい生活様式を見据えて区民生活をしっかりと支える予算」とし、新型コロナウイルス感染症による社会の変化に対応しながらも、質の高い行政サービスを継続的かつ安定的に提供することを念頭に置いて編成を行いました。

この結果、厳しい財政状況が予想される中でも、過去の執行状況を踏まえ、事業の選択と集中を考慮しながら予算配分を図るとともに、不測の事態に備えて積み上げた基金を有効活用し、新型コロナウイルス感染症への体制整備や医療支援、区内商工業活性化のための中小企業支援をはじめ、新しい生活様式に対応するための業務のデジタル化への取組みなどに必要な予算を計上しました。

また、少子高齢化による我が国全体の人口減少が続く中、本区の人口は年々増加しており、7万人に迫る勢いとなっています。こうした傾向は、これまで本区が取り組んできた施策の成果である一方で、子どもや高齢者など、特に行政サービスを必要とする年齢層を増加させたことから、子育て支援やICT教育などの教育環境の充実、介護施設の機能拡充、8050問題への支援などの予算も確保しました。

本区は、新型コロナウイルス感染症により激動する社会経済情勢の中にあっても、住民に一番身近な基礎的自治体として、新型コロナウイルス感染拡大から区民の命と健康を守るための適時適切な対策を図りながら、豊かな地域社会の実現に向けて、今後も着実な施策の推進に努めます。

2

各会計予算の規模

- 令和3年度の全会計合計の予算規模は、764億73百万円、前年度対比△54百万円、△0.1%の減となりました。
- 一般会計は、639億52百万円、前年度対比△6億74百万円、△1.0%の減となりました。なお、区民一人あたりの予算額は95万1千円(※)となりました。
- 国民健康保険事業会計は、58億31百万円、前年度対比1億5百万円、1.8%の増となりました。
- 介護保険特別会計は、47億93百万円、前年度対比4億76百万円、11.0%の増となりました。
- 後期高齢者医療特別会計は、18億97百万円、前年度対比38百万円、2.1%の増となりました。

(※) 令和3年度一般会計予算額を令和3年1月1日現在の住民基本台帳人口67,216人で除して算出した額です。(千円未満は四捨五入しています。)

各会計予算の編成状況

会 計 名	令和3年度	令和2年度	増(△)減額	増(△)減率
一 般 会 計	63,952 (62,779)	64,626	△674 (△1,847)	△1.0% (△2.9%)
国民健康保険事業会計	5,831	5,726	105	1.8%
介護保険特別会計	4,793	4,317	476	11.0%
後期高齢者医療特別会計	1,897	1,859	38	2.1%
全 会 計 合 計	76,473 (75,300)	76,527	△54 (△1,227)	△0.1% (△1.6%)

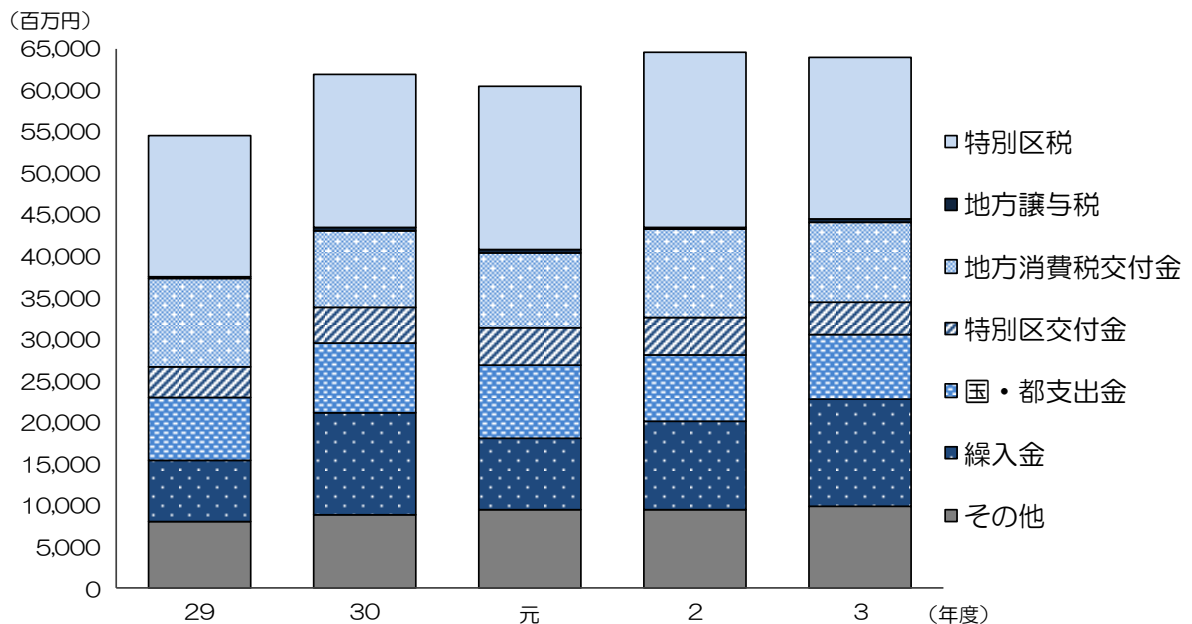
※ () 内は、同時補正予算を含まない、当初予算のみの数値です。

3

歳入予算（一般会計）

- 特別区税は、前年度対比△15億57百万円、△7.4%の減となりました。このうち特別区民税は、課税標準額の減などにより、前年度対比△2億97百万円、△1.7%の減、特別区たばこ税は、売渡本数の減などにより、前年度対比△12億49百万円、△35.2%の減となりました。
- 地方消費税交付金は、景気悪化等に伴う消費の減などにより、前年度対比△11億円、△10.3%の減となりました。
- 特別区交付金は、交付金の原資となる調整税等の減などにより、前年度対比△4億91百万円、△11.2%の減となりました。
- 国庫支出金は、「新型コロナウイルスワクチン接種対策費」3億15百万円や「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金」1億50百万円の増などにより、前年度対比6億56百万円、16.1%の増となりました。
- 都支出金は、「私立保育所等整備費補助金」△5億59百万円の減などにより、前年度対比△7億80百万円、△19.5%の減となりました。
- 繰入金は、（仮称）外神田一丁目公共施設整備完了等に伴う「社会資本等整備基金繰入金」△18億81百万円の減はあるものの、財源不足対応等のための「財政調整基金繰入金」42億6百万円の増などにより、前年度対比22億80百万円、21.4%の増となりました。
- 諸収入は、「特別区競馬組合分配金」1億円の増などにより、前年度対比1億16百万円、7.2%の増となりました。

歳入予算額の推移



歳入予算一覧表

区 分 科 目	令和3年度予算額		令和2年度予算額		増(△)減額 千円	増(△)減率 %
	金 額 千円	構成比 %	金 額 千円	構成比 %		
1 特 別 区 税	19,492,865	30.5	21,050,100	32.6	△1,557,235	△7.4
特 別 区 民 税	17,153,605	26.8	17,450,492	27.0	△296,887	△1.7
軽 自 動 車 税	34,663	0.1	34,829	0.1	△166	△0.5
特 別 区 た ば こ 税	2,301,427	3.6	3,550,836	5.5	△1,249,409	△35.2
入 湯 税	3,170	0.0	13,943	0.0	△10,773	△77.3
2 地 方 譲 与 税	284,700	0.4	314,700	0.5	△30,000	△9.5
3 利 子 割 交 付 金	45,000	0.1	50,000	0.1	△5,000	△10.0
4 配 当 割 交 付 金	210,000	0.3	200,000	0.3	10,000	5.0
5 株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	250,000	0.4	150,000	0.2	100,000	66.7
6 地 方 消 費 税 交 付 金	9,600,000	15.0	10,700,000	16.6	△1,100,000	△10.3
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
8 環 境 性 能 割 交 付 金	55,000	0.1	60,000	0.1	△5,000	△8.3
9 地 方 特 例 交 付 金	40,000	0.1	30,000	0.0	10,000	33.3
10 特 別 区 交 付 金	3,890,749	6.1	4,381,678	6.8	△490,929	△11.2
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	25,000	0.0	25,000	0.0	0	0.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	859,982	1.3	816,804	1.3	43,178	5.3
13 使 用 料 及 び 手 数 料	6,153,235	9.6	6,040,947	9.3	112,288	1.9
14 国 庫 支 出 金	4,717,248 (4,251,792)	7.4	4,061,512	6.3	655,736 (190,280)	16.1 (4.7)
15 都 支 出 金	3,229,884	5.1	4,009,920	6.2	△780,036	△19.5
16 財 産 収 入	291,908	0.5	325,169	0.5	△33,261	△10.2
17 寄 附 金	40,504	0.1	40,120	0.1	384	1.0
18 繰 入 金	12,940,006 (12,232,531)	20.2	10,660,380	16.5	2,279,626 (1,572,151)	21.4 (14.7)
19 繰 越 金	100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
20 諸 収 入	1,725,609	2.7	1,609,436	2.5	116,173	7.2
歳 入 合 計	63,951,691 (62,778,760)	100.0	64,625,767	100.0	△674,076 (△1,847,007)	△1.0 (△2.9)

※（ ）内は、同時補正予算を含まない、当初予算のみの数値です。

※入湯税は地方税法に基づき、観光の振興経費へ活用します。

※地方譲与税のうち、森林環境譲与税（14,700千円）については、森林の整備及びその促進に関する費用に活用します。※地方消費税交付金のうち、平成26年度の消費税法改正に伴う税率改定分については、社会保障費へ活用します。

4

歳出予算（一般会計）

（1）目的別歳出

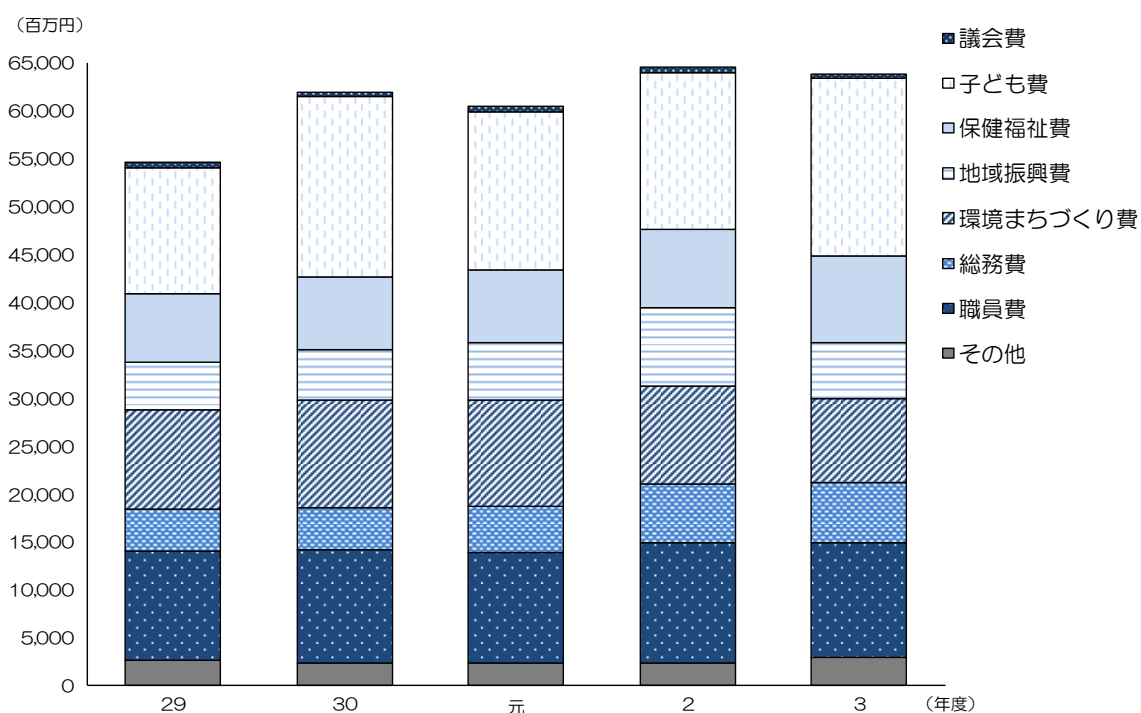
- 議会費は、「議会運営システムの整備」△90百万円の減などにより、前年度対比△92百万円、△16.7%の減となりました。
- 子ども費は、「お茶の水小学校・幼稚園の整備」の事業進捗等による6億40百万円や「私立保育所等運営補助」6億13百万円、新型コロナウイルス感染症の影響による「児童手当」65百万円の増などにより、前年度対比22億24百万円、13.6%の増となりました。
- 保健福祉費は、「（仮称）二番町高齢者施設の整備」完了による△9億89百万円や新型コロナウイルス感染症対策に伴う「敬老会」休止による△14百万円の減があるものの、新型コロナウイルス感染症対策に伴う「新型コロナウイルスワクチン接種対策」6億49百万円、「PCR検査助成」5億24百万円、「健康危機管理対策」4億95百万円の増などにより、前年度対比8億2百万円、9.7%の増となりました。
- 地域振興費は、「経済センサス活動調査」1億6百万円や新型コロナウイルス感染症対策に伴う「商工融資事業」91百万円の増があるものの、「（仮称）外神田一丁目公共施設整備」完了による△25億64百万円や新型コロナウイルス感染症対策に伴う「さくらまつり」休止による△98百万円の減などにより、前年度対比△22億12百万円、△27.3%の減となりました。
- 環境まちづくり費は、「地域別まちづくりの推進」3億1百万円や新型コロナウイルス感染症対策に伴う「ごみの収集・運搬」4百万円の増があるものの、「（仮称）区立麴町仮住宅の整備」完了による△17億54百万円の減などにより、前年度対比△15億6百万円、△14.7%の減となりました。
- 総務費は、「旧和泉町ポンプ所跡地の購入」△7億51百万円や新型コロナウイルス感染症対策に伴う「職員研修（海外派遣研修）」休止による△7百万円、「新年交歓会」休止による△5百万円の減があるものの、ウィズコロナにおける新しい生活様式を見据えた「全庁LANのリプレイス」6億27百万円や「旧区立外神田住宅区分所有部分取得」5億12百万円の増などにより、前年度対比1億2百万円、1.6%の増となりました。
- 職員費は、定年退職者数の減などにより、前年度対比△5億94百万円、△4.7%の減となりました。
- 諸支出金は、「公共料金支払基金繰出金」5億円の増などにより、前年度対比5億16百万円、25.1%の増となりました。

歳出予算一覧表（目的別）

区 分 科 目	令和3年度予算額		令和2年度予算額		増(△)減額 千円	増(△)減率 %
	金 額 千円	構成比 %	金 額 千円	構成比 %		
1 議 会 費	460,430	0.7	552,685	0.9	△92,255	△16.7
2 子 ども 費	18,621,149	29.1	16,397,226	25.4	2,223,923	13.6
3 保 健 福 祉 費	9,036,263 (7,863,332)	14.1	8,234,009	12.7	802,254 (△370,677)	9.7 (△4.5)
4 地 域 振 興 費	5,890,200	9.2	8,101,960	12.5	△2,211,760	△27.3
5 環 境 ま ち づ くり 費	8,717,886	13.6	10,223,417	15.8	△1,505,531	△14.7
6 総 務 費	6,310,636	9.9	6,208,410	9.6	102,226	1.6
7 職 員 費	12,035,277	18.8	12,629,355	19.5	△594,078	△4.7
8 公 債 費	54,548	0.1	69,844	0.1	△15,296	△21.9
9 諸 支 出 金	2,575,302	4.0	2,058,861	3.2	516,441	25.1
10 予 備 費	250,000	0.4	150,000	0.2	100,000	66.7
歳 出 合 計	63,951,691 (62,778,760)	100.0	64,625,767	100.0	△674,076 (△1,847,007)	△1.0 (△2.9)

※（ ）内は、同時補正予算を含まない、当初予算のみの数値です。

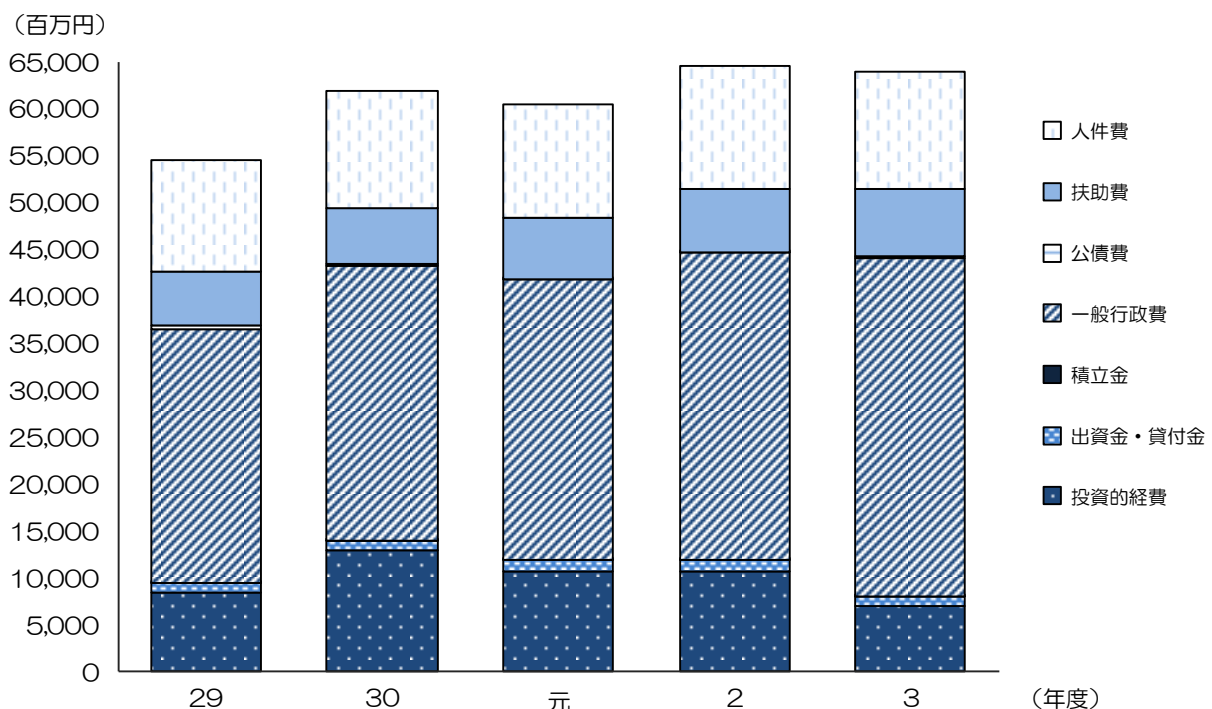
歳出予算額（目的別）の推移



(2) 性質別歳出

- 義務的経費は、前年度対比△1億66百万円、△0.8%の減となりました。
- そのうち人件費は、定年退職者数の減などにより、前年度対比△5億18百万円、△4.0%の減となりました。
- 扶助費は、子ども・子育て支援法に基づく給付である「私立保育所等運営補助」（認可保育所）1億72百万円の増などにより、前年度対比3億67百万円、5.4%の増となりました。
- 一般行政費は、前年度対比34億4百万円、10.4%の増となりました。
- そのうち物件費は、「ICT学校教育システムの推進」8億97百万円、新型コロナウイルス感染症対策に伴う「新型コロナウイルスワクチン接種対策」6億44百万円、ウィズコロナにおける新しい生活様式を見据えた「全庁LANのリプレース」6億27百万円の増などにより、前年度対比26億85百万円、14.7%の増となりました。
- 補助費等は、「（仮称）二番町高齢者施設の整備」完了による△9億89百万円の減があるものの、新型コロナウイルス感染症対策に伴う「PCR検査助成」5億10百万円、「健康危機管理対策」4億85百万円の増などにより、前年度対比67百万円、0.6%の増となりました。
- 繰出金は、「公共料金支払基金繰出金」5億円の増などにより、前年度対比5億14百万円、25.8%の増となりました。
- 投資的経費は、「お茶の水小学校・幼稚園の整備」7億28百万円の増があるものの、「（仮称）外神田一丁目公共施設整備」完了による△25億62百万円、「（仮称）麴町仮住宅の整備」完了による△17億35百万円の減などにより、前年度対比△38億16百万円、△35.3%の減となりました。

歳出予算額（性質別）の推移



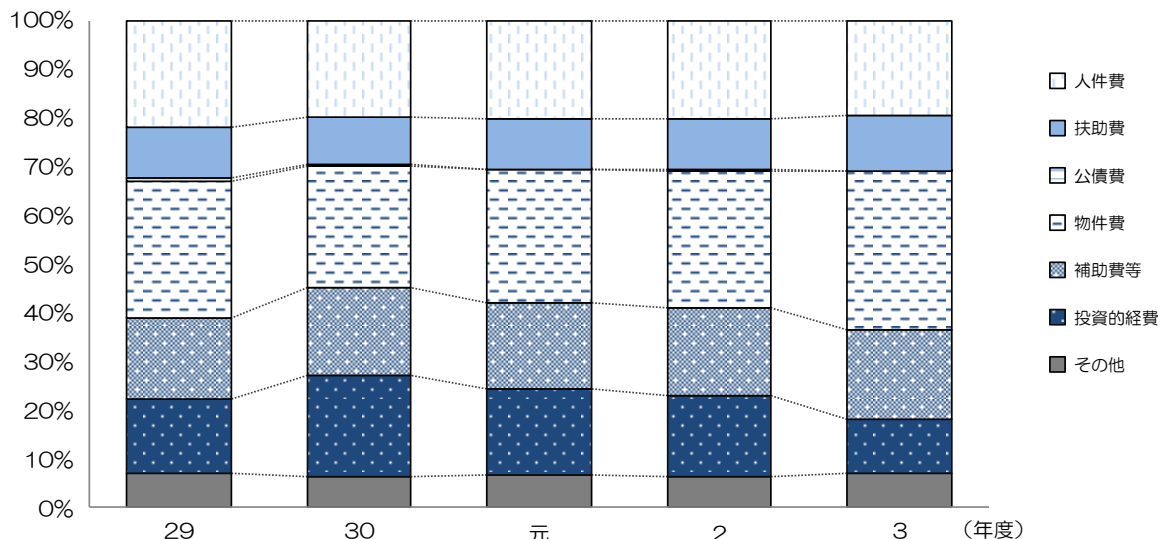
歳出予算一覧表（性質別）

区 分 科 目	令和3年度予算額		令和2年度予算額		増(△)減額	増(△)減率
	金 額	構成比	金 額	構成比		
	千円	%	千円	%	千円	%
義務的経費	19,742,799 (19,737,948)	30.9	19,908,913	30.8	△166,114 (△170,965)	△0.8 (△0.9)
人件費	12,526,008 (12,521,157)	19.6	13,044,048	20.2	△518,040 (△522,891)	△4.0 (△4.0)
扶助費	7,162,243	11.2	6,795,021	10.5	367,222	5.4
公債費	54,548	0.1	69,844	0.1	△15,296	△21.9
一般行政費	36,147,995 (34,979,915)	56.5	32,744,309	50.7	3,403,686 (2,235,606)	10.4 (6.8)
物件費	20,936,837 (20,278,757)	32.7	18,252,100	28.2	2,684,737 (2,026,657)	14.7 (11.1)
補助費等	11,709,216 (11,199,216)	18.3	11,642,212	18.0	67,004 (△442,996)	0.6 (△3.8)
繰出金	2,508,133	3.9	1,994,115	3.1	514,018	25.8
その他	993,809	1.6	855,882	1.3	137,927	16.1
積立金	67,169	0.1	64,746	0.1	2,423	3.7
貸付金	1,003,575	1.6	1,003,575	1.6	0	0.0
出資金	-	-	97,810	0.2	△97,810	皆減
投資的経費	6,990,153	10.9	10,806,414	16.7	△3,816,261	△35.3
歳出合計	63,951,691 (62,778,760)	100.0	64,625,767	100.0	△674,076 (△1,847,007)	△1.0 (△2.9)

※（ ）内は、同時補正予算を含まない、当初予算のみの数値です。

※「その他」は、維持補修費、予備費です。

歳出予算（性質別）構成比の推移



※「その他」は、繰出金、維持補修費、積立金、貸付金、出資金、予備費です。

5

予算規模（一般会計・特別会計）の推移

各会計当初予算額の年度別推移は、下表のとおりです。

（単位：百万円）

年度	3	2	元	30	29
一般会計	63,952	64,626	60,482	61,965	54,599
国民健康保険事業会計	5,831	5,726	5,521	5,442	6,091
介護保険特別会計	4,793	4,317	4,323	4,451	4,538
後期高齢者医療特別会計	1,897	1,859	1,754	1,656	1,587
合計	76,473	76,527	72,080	73,513	66,816
対前年度伸び率	△0.1%	6.2%	△1.9%	10.0%	△1.8%

年度	28	27	26	25	24
一般会計	55,858	50,411	47,169	46,755	46,250
国民健康保険事業会計	6,104	5,982	5,117	5,097	5,001
介護保険特別会計	4,551	4,363	4,127	3,868	3,671
後期高齢者医療特別会計	1,538	1,533	1,454	1,443	1,551
合計	68,050	62,289	57,867	57,163	56,472
対前年度伸び率	9.2%	7.6%	1.2%	1.2%	△3.7%

※令和3年度予算及び平成24年度予算は、同時補正予算を含む数値です。